都道府県薬剤師会担当役員殿

日本薬剤師会 副会長 川上 純一

「コミナティ筋注 調製時のチェックポイント(例)」の公表について

平素より、本会会務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会では 6 月 3 日に「集団接種会場における新型コロナワクチン「コミナティ筋注」 調製時の留意点について」(日薬発第 70 号 令和 3 年 6 月 3 日)を公表し、的確な接種体 制の確保をお願いしているところです。

今般、本会では、上記留意点に加え、コミナティ筋注の接種会場等での利用を想定した「コミナティ筋注 調製時のチェックポイント(例)」を取りまとめました(別添)。

本チェックポイント(例)は、本会ホームページの新型コロナウイルス感染症に関する情報 (https://www.nichiyaku.or.jp/activities/disaster/virus.html) において、公表する予定です。

つきましては、会務ご多用のところ恐縮ながら、貴会会員にご周知下さるようお願い申し 上げます。

【一例ですので、各会場の状況に応じ、適宜編集してご活用ください。】 コミナティ筋注 調製時のチェックポイント (例) 【 月 日】 作業時間【]] [] [調製担当者【] [] ◎手順書を必ず手元に用意し、確認してから調製を開始すること ◎ダブルチェックを行える体制を組み、確実にダブルチェックを実施すること 事前確認事項 A.確認者: 【 B.確認者: 【 1 □ □ ワクチン調製に対しての手順書があるか □ □ すべての工程においてダブルチェックが行える体制となっているか 調製前確認事項 A.確認者:【 B.確認者: 【 1 □ ∮順書にある調製手順の確認 □ □ 調製台の清拭 □ □ 接種予定者数【 人】 □ □ 調製に用いるワクチン数【 本】 必要な物品の準備 B.確認者:【 A.確認者: 【 □ □ |マスク、グローブ(各サイズ)、アルコール綿、アルコール含有シート (調製台清拭用) mL)【 本】 □ | 接種用シリンジの規格(mL) 【 [□ □ 注射針(希釈用・接種用) 本】 本】 □□トレイ、遮光袋 □ □ 処理済みのシリンジ、針、バイアル、グローブなどの廃棄ボックス ワクチン原液管理状況 B.確認者:【 A.確認者:【 □ □ 冷凍庫、冷蔵庫の温度確認 □ □ 出入庫記録簿と在庫数の一致 □ □ ワクチン出庫時刻の把握と明記(室温に移し2時間以内に希釈を終えること) 以下は1バイアルごとにチェックを行う 調製作業時 A. 調製者: 【 】 B.確認者:【 □ □ 手順の遵守 □ □ ワクチン1バイアルの調製に必要な物品1セット × ワクチンバイアル数分の用意 □ □ ワクチン原液を冷凍庫から出庫した時刻の確認 ワクチンの希釈 □ 局 希釈前ワクチンをゆっくり10回転倒混和 □ □ 生理食塩液を希釈用シリンジに吸引した量(1.8ml) □ □ 「ワクチンバイアルに生理食塩液をゆっくり注入後エアー抜き □ 局 希釈済ワクチンをゆっくり10回転倒混和 □ □ 希釈済ワクチンの状態(量、色調、異物) □ 希釈済ワクチンの使用期限の明記と保管区別(印をつける) 接種用シリンジへの吸引 □ □ 希釈済ワクチンの用意、状態の確認 □ 接種用シリンジに吸引した量(0.3ml) □ □ | 希釈済ワクチンを吸引した接種用シリンジの状態(量、色調、異物、エアー) □ □ 調製後に出来る予定シリンジ数と吸引完了したシリンジ数の合致 □ □ 希釈済ワクチンを吸引した接種用シリンジの保管状況(室温、遮光) □ □ 希釈済ワクチンを吸引した接種用シリンジの使用期限の明記 □ 空のワクチンバイアルを廃棄